



進路だより

R2. 6.25
第3学年 3号
安古市高校進路指導部

<真の受験生への切り替え>

臨時休業が明けて約1ヶ月が過ぎました。皆さんの受験勉強は順調でしょうか。新型コロナウイルス感染症予防のため、様々な行事等が中止となり、切り替えが難しく戸惑っている人もいるかもしれませんが、全国の受験生の皆が同じ状況にあります。ただ受験生への意識の切り替えには、フライングがありません。「The sooner, the better.」です。

6月6日(土)には進研6月共通テスト模試がありました。この模試の成績は、7月の進路検討会議や1学期末の三者懇談で志望校を考える際の重要なデータになります。

これまで、「模試の結果に一喜一憂しない。できなかった箇所を徹底的に復習してできるようにする。学習方法を見直すきっかけにする。これが模擬試験の目的だ。」とやってきました。自己採点後はきちんとした振り返りは出来ましたか。これからの数多く続く模試の受験に向けて、どのような準備、心構えや挑戦をすればよいか、いくつかのポイントを挙げます。

日々 心がけて行うべきことは？



1. 授業を活かす！(これまで以上に)

選抜入試では、高校の授業での学習内容の取りこぼしの度合いで合否が決定される、といっても過言ではありません。従って3年生の現段階においても授業を大切にすることが『十分な学力』をつける基本となります。授業を大切にすることは「予習・復習をしっかりと授業に取り組む」ことです。3年生になって授業の受け方が良くなり、考査や模試の結果にその影響が表れた先輩は数多くいます。たとえ塾に行っても週に数回、一日数時間です。ところが授業は一日7時間で、一日の起床時間の半分近くは授業です。その時間をどのように過ごすかで、結果が大きく変わらないはずはありません。

2. 朝学習に参加しよう！

HRでの朝学習の時間「無言学習」(7:50~8:30)をより充実させましょう。3年生のHR教室は例年、多くの生徒が静かに学習する姿が日常の風景になってきています。放課後も、各HR教室で静かに自習できるよう、皆で協力していきましょう！

3. 狙って獲る！

目標点はこれまでも設定してきましたが、「取れればいいな、」という設定の人も多かったのではないのでしょうか。今後は、「進研合格ライン 2020」や共通テスト本番の目標得点率を考慮して、今の時期にこの科目で何点取っておく必要があるか、そのために今必要な学習は何か見極めよう。

4. 進研7月記述模試で記入する志望校(8校まで)を再度見直す！

担任の先生から勧められた大学を必ず入れ、三者懇談で活用できる有効な資料にしましょう。

前期(挑戦校・実力相当校・安全校)5校・中期1校・後期2校が目安です。

*進研7月記述模試のデジタルサービスの志望校入力は7/10(金)〆切

5. 前向きに行こう(進路指導主事より)

臨時休業明けにあった進研6月共通テスト模試。自己採点をして「もうダメだ……」などと思っていないですか。今、全国の受験生がそう思っています。入試も新しくなる今年度、焦って諦めたり、教科を絞ったりしてはいけません。まだ、全国の動向ははっきりしていないのです。だから、みんなが「今」できるポイントを挙げます。

- ①「その授業中に学習することはすべてその授業で理解しきるぞ」という高い集中力で授業を受けきる。そういう雰囲気クラス全体で醸成する。自学自習は、各教科の苦手分野を復習(インプット)し、コツコツ演習(アウトプット)する。
- ②自分の今の成績(進研6月共通テスト模試自己採点)と第一志望の合格ラインとの差を計算し(現状理解)、その差を埋めるためにどの教科で何点上乗せするか決め(ターゲットの明確化)、実現するために何をいつまでにどのように学習するか見極め(戦略)、実行する。
- ③視野を広げ、自分の希望に該当する学部・学科や大学を増やし、志望校群を常に広げ続ける(可能性の拡大)。その中から自分に最もマッチする大学をゆっくり、じっくり見極める(進路決定までのプロセスを大事にする)。

加えて、悩みや不安があるときは、遠慮せず、ため込まずに担任の先生や学年主任の石田先生(職員室)、進路指導主事の大井(進路応接室)まで相談にくること。後期日程の受験日まで、最後まで、一緒に頑張ろう。

6. いかに入試を乗り切るか(学年主任より)

7月に入ると進研6月共通テスト模試の個人データが返ってきます。みなさんはこのマーク模試を徹底的に活用しましたか?入試は何度も言っていますが、どうしたら合格点の最低ラインを超えるかです。そのためには試験時間、問題内容の把握をしっかりと行うことです。すべてを理解するに越したことはないのですが、なかなかできる人はいません。最低ラインが75%ならば+5の80%以上を目指しましょう。そして一つ一つの教科の目標の最低ラインの点数を設定することです。この科目ならば絶対に何点以上取れるという点を考えてください。それが今のあなたの力です。希望的観測ではだめです。今判定がD、E判定が出ると落ち込むとは思いますが、先輩たちもこの時期のD、E判定をひとつふたつ上げていきました。最後の模試でどうやったらA、B判定がつくか計画を立てて頑張ってください。

7. R2年度 3年7月進研記述模試 実施要領>

1. 実施日：7月11日(土)
2. 対象：3年生全員
3. 日程

時間帯	時間	科目
8:35 ~ 8:45		諸注意・健康観察
8:45 ~ 10:45	120分	数学Y (100分) + 自習 (20分) 数学Z (120分)
10:55 ~ 12:35	100分	英語 (筆記+リスニング)
12:35 ~ 13:20	45分	昼食
13:20 ~ 15:00	100分	国語 (現・古・漢型)
15:10 ~ 16:10	60分	(文) 日史B・世史B・地理B / (理) 地理B
16:20 ~ 17:20	60分	(文) 倫理+政経 / (理) 生物・物理
17:30 ~ 18:30	60分	(文) 理科基礎2科目 / (理) 化学

★受験科目について

文型：数学Yを選択 (終わりの20分は自席で自習)

理型：数学Zを選択 ※理1型の方はYを選択(20分の自習は
選択3教室へ移動して行う)。

国語・英語は共通。地歴公民・理科は当日の指示通り。

4. 本部 進路資料室